

連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結について

平成 27 年 11 月 24 日
市 長 公 室

本市は、平成 27 年度中の連携中枢都市圏の形成に向け、国の「連携中枢都市圏構想推進要綱（以下「要綱」という。）」が定める手続の流れに沿い、連携中枢都市宣言を実施したところであり、今後、盛岡広域各市町との連携協約の締結及び連携中枢都市圏ビジョンの策定を行うことを予定している。

このうち連携協約の内容等について協議するとともに、今後のスケジュール等を示すものである。

1 連携協約（案）について

連携協約は、連携中枢都市宣言を行った都市とその近隣の市町との間で、地方自治法第 252 条の 2 第 1 項に基づき締結するもので、要綱第 5 に基づき、連携中枢都市圏形成の基本的な目的や連携する分野のほか、必要な事項を定めることとされている。

協約の締結に向けた自治体間の協議に当たっては、地方自治法第 252 条の 2 第 3 項に基づき各市町の議会の議決を経ることとなる。

連携協約（案）は別紙 1 のとおり。

なお、連携協約は、連携中枢都市宣言を行った都市とそれぞれの市町との間で個別に締結するものとなることから、盛岡広域圏にあっては盛岡市と各市町との間でそれぞれ締結するものとなる。

2 盛岡広域連携中枢都市圏ビジョンの策定に向けた検討状況について

都市圏ビジョンは平成 28 年 3 月に策定することを予定しており、現在、盛岡広域圏の中長期的な将来像等、記載内容の具体化に向けた検討を行っているところである。

このうち、都市圏ビジョンに位置付ける事業については、これまで、既に広域各市町で連携して実施している事業や「盛岡広域圏経済戦略」に位置付けられている具体的方策及び広域各市町において連携中枢都市圏の形成を機会に新規に実施する又は内容を拡充することが望ましいと考えられる事業について、連携して取り組む事業の候補として取りまとめたところである。

これらの事業の候補について、盛岡広域首長懇談会事務検討会議及び盛岡市を含む広域各市町の担当部署間の協議により、具体化を図っているものである。

現在までの検討状況については別紙 2 のとおり。

今後、事業内容及び事業費等について精査を進め、12月末を目途に都市圏ビジョンに位置付ける事業を絞り込む予定としている。

3 今後のスケジュールについて

時期	主な取組
11月	第3回首長懇談会 ・都市圏ビジョン（骨子案）について
11～12月	<u>連携協約議案提出，議決（各市町議会）</u>
1月	<u>連携協約締結</u> 第4回都市圏ビジョン懇談会 第4回首長懇談会
2月	都市圏ビジョン（案）に関するパブリックコメント 「新たな広域連携促進事業」（国モデル事業）成果報告
3月	都市圏ビジョン策定

盛岡市及び〇〇市（町）における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約（案）

盛岡市及び〇〇市（町）は、連携中枢都市圏構想推進要綱（平成 26 年 8 月 25 日総行市第 200 号）により、盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町及び矢巾町からなる圏域（以下「盛岡広域圏」という。）において連携中枢都市圏を形成するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 2 第 1 項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

（目的）

第 1 条 この協約は、連携中枢都市圏構想推進要綱に基づき盛岡市及び〇〇市（町）が連携して取組を行うことにより、盛岡広域圏における経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び生活関連機能サービスの向上を図ることを目的とする。

（基本方針）

第 2 条 盛岡市及び〇〇市（町）は、前条の目的を達成するため、次条第 1 項に規定する分野において、相互に役割を分担し、連携を図るものとする。

（連携する分野等）

第 3 条 盛岡市及び〇〇市（町）が連携する分野、取組及び役割分担は、別表のとおりとする。

2 前項の取組に基づき実施する事業については、連携することにより成果の向上が見込まれるものを対象とし、盛岡市及び〇〇市（町）が協議して別に定める。

（経費分担）

第 4 条 前条第 2 項の事業を実施するために要する経費の分担については、盛岡市及び〇〇市（町）が協議して別に定める。

（定期的な協議）

第 5 条 盛岡市及び〇〇市（町）は、本協約の推進に関し連絡調整を図るため、少なくとも年に 1 回会議を開くものとする。

（失効）

第 6 条 盛岡市又は〇〇市（町）が、この協約の失効を求める場合は、あらかじめ、地方自治法第 96 条第 2 項の規定に基づく議会の議決を経て、その旨を相手方に通告する

ものとする。

2 この協約は、前項の規定による通告があった日から起算して2年を経過した日にその効力を失うものとする。

この協約の締結を証するため、本協約書2通を作成し、盛岡市及び〇〇市（町）が記名押印の上、それぞれ各1通を保有する。

平成28年1月 日

盛岡市

盛岡市長

谷 藤 裕 明

〇〇市（町）

〇〇市（町）長

○ ○ ○ ○

別表（第3条関係）

(1) 経済成長のけん引

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市（町）の役割
産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	盛岡広域圏経済戦略（以下「経済戦略」という。）を推進するとともに、戦略産業の育成や地域経済の裾野拡大に向けた人材の育成等、経済の活性化を進める上での体制の整備に取り組む。	連携中枢都市宣言（以下「宣言」という。）の趣旨に沿い、〇〇市（町）と連携して経済戦略の推進や体制の整備に取り組む。	盛岡市と連携して経済戦略の推進や体制の整備に取り組む。
産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	経済戦略に基づき、事業者に向けた異業種交流や新技術・新製品開発のための企業支援、イノベーション実現や事業化に向けた共同研究等、戦略産業の育成に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市（町）と連携して戦略産業の育成に取り組む。	盛岡市と連携して戦略産業の育成に取り組む。
地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	経済戦略に基づき、地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路開拓の推進や六次産業化の支援等、地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市（町）と連携して地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。	盛岡市と連携して地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。
戦略的な観光施策	経済戦略に基づき、圏域全体の観光資源を対象としたプロモーションや外国人観光客の誘致活動等、戦略的な観光施策に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市（町）と連携して戦略的な観光施策に取り組む。	盛岡市と連携して戦略的な観光施策に取り組む。

(2) 高次の都市機能の集積・強化

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市（町）の役割
高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	圏域内外へのアクセス拠点の整備に向けた調査や構想の策定等、高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市（町）と連携して高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。	盛岡市と連携して高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

ア 生活機能の強化

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市(町)の役割
地域医療	二次救急における病院間の連携等、地域医療に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して地域医療に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域医療に関する機能の強化に取り組む。
介護	在宅医療・介護連携を図るための体制の構築に向けた支援等、介護に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して介護に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して介護に関する機能の強化に取り組む。
福祉	配偶者からの暴力防止対策等、福祉に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して福祉に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して福祉に関する機能の強化に取り組む。
教育・文化・スポーツ	スポーツ活動の機会の充実等、教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。
地域振興	雇用機会の確保等、地域振興に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して地域振興に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域振興に関する機能の強化に取り組む。
災害対策	自然災害対策の推進等、災害対策に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して災害対策に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して災害対策に関する機能の強化に取り組む。
環境	圏域全体でのごみ減量や資源化の推進等、環境に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して環境に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して環境に関する機能の強化に取り組む。

イ 結びつきやネットワークの強化

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市(町)の役割
道路等の交通インフラの整備・維持	圏域内の生活幹線道路の整備・維持等、道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。	盛岡市と連携して道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市(町)の役割
地域内外の住民との交流・移住促進	大都市圏の住民との交流を促進し、定住・定着につなげていく取組等、地域内外の住民との交流・移住促進の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して地域内外の住民との交流・移住促進の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域内外の住民との交流・移住促進の強化に取り組む。
上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る分野	上記に掲げるもののほか、消費生活相談や啓発の実施等、結びつきやネットワークの強化に係る分野で連携中枢都市圏構想の趣旨に沿うものに取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して、上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に取り組む。	盛岡市と連携して上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に取り組む。

ウ 圏域マネジメント能力の強化

分野	取組	盛岡市の役割	〇〇市(町)の役割
人材の育成	職員研修の共有等、市町の職員に関する人材の育成に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して市町の職員に関する人材の育成に取り組む。	盛岡市と連携して市町の職員に関する人材の育成に取り組む。
圏域内市町の職員等の交流	市町の職員等の交流に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、〇〇市(町)と連携して市町の職員等の交流に取り組む。	盛岡市と連携して市町の職員等の交流に取り組む。

(仮称)盛岡広域連携中枢都市圏ビジョンへの位置付けを想定する事業

分野		既存事業	計画事業	検討事業	計	掲載ページ
圏域全体の経済成長のけん引	産学金官民一体となった経済戦略の策定, 国の成長戦略実施のための体制整備	0	3	1	4	2~3
	産業クラスターの形成, イノベーション実現, 新規創業支援, 地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	5	3	11	19	4~6
	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	1	5	11	17	7~8
	戦略的な観光施策	10	7	6	23	9~11
	小計	16	18	29	63	
高次の都市機能の集積・強化	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	0	1	1	2	12
	小計	0	1	1	2	
圏域全体の生活関連機能サービスの向上						
生活機能の強化	地域医療	3	0	0	3	13
	介護	0	2	0	2	14
	福祉	2	1	0	3	15
	教育・文化・スポーツ	4	3	0	7	16~17
	地域振興	7	2	1	10	18~19
	災害対策	1	1	1	3	20
	環境	0	1	0	1	21
	小計	17	10	2	29	
結びつきやネットワークの強化	道路等の交通インフラの整備・維持	2	0	0	2	22
	地域内外の住民との交流・移住促進	0	2	4	6	23
	上記に掲げるもののほか, 結びつきやネットワークの強化に係る分野	3	0	0	3	24
	小計	5	2	4	11	
圏域全体のマネジメント能力の強化	人材の育成	1	0	0	1	25
	圏域内市町村の職員等の交流	1	0	0	1	26
	小計	2	0	0	2	
計		40	31	36	107	

(仮称) 盛岡広域連携中枢都市圏ビジョンへの位置付けを想定する事業

◎ 備考欄の見方

【新規】：連携中枢都市圏ビジョンを策定を機に新規に実施することが望ましい事業

【拡充】：既存の事業のうち、内容を拡充し連携中枢都市圏ビジョンに位置付けることが望ましい事業

経済戦略：盛岡広域圏経済戦略に位置付けられている事業

専門部会：盛岡広域首長懇談会専門部会で検討している事業

〔圏域全体の経済成長のけん引〕

分野	取組	盛岡市の役割	連携市町の役割
産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	盛岡広域圏経済戦略（以下「経済戦略」という。）を推進するとともに、戦略産業の育成や地域経済の裾野拡大に向けた人材の育成等、経済の活性化を進める上で体制の整備に取り組む。	連携中枢都市宣言（以下「宣言」という。）の趣旨に沿い、連携市町と連携して経済戦略の推進や体制の整備に取り組む。	盛岡市と連携して経済戦略の推進や体制の整備に取り組む。

期待される効果

・戦略産業の育成等、経済成長のけん引を支える人材が育成され、圏域内の企業が求める人材の確保が進むと見込まれる。

○既存事業

なし

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
ものづくり人材育成事業	ものづくりを担う人材を育成し、地元への定着を促進するために、圏域の企業や大学、商工団体、行政が連携し、組織化や育成プログラム構築などのしくみづくりを行う。	8市町	

事業名	事業概要	関係市町	備考
就業機会，起業機会創出のための人材育成事業	就業機会，起業機会創出のための人材を育成する。	8市町	
東京事務所共同運営事業	盛岡市が設置している東京事務所を盛岡広域構成市町の共同による運営とする。	8市町	

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
中核人材の育成に向けた検討	企業の中核を担う人材や企業の後継者の育成方策について検討を行う。	8市町	【新規】経済戦略

分野	取組	盛岡市の役割	連携市町の役割
産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	経済戦略に基づき、事業者に向けた異種交流や新技術・新製品開発のための企業支援、イノベーション実現や事業化に向けた共同研究等、戦略産業の育成に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して戦略産業の育成に取り組む。	盛岡市と連携して戦略産業の育成に取り組む。

期待される効果

・圏域内の人や企業の連携が強化されることにより、圏域の強みを生かした戦略産業が育成され、圏域内の経済循環の促進及び関連産業における付加価値の向上が見込まれる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
「産学官連携交流フォーラム」の開催	盛岡広域における産学官連携による産業振興の普及啓発を促進するため、岩手大学と協同してフォーラムを開催する。	8市町	
盛岡市産業支援センター管理運営事業	市内で起業しようとする方や起業後5年以内の事業者等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行うSOHOタイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。	8市町	
盛岡市産学官連携研究センター（コラボMIU）管理運営事業	新技術又は新製品の研究開発を行うため、岩手大学と共同研究を実施する企業等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行う研究室タイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。	8市町	
盛岡市新事業創出支援センター（M-tec）管理運営事業	創業間もない先端技術企業や、新技術、新製品、新事業の事業化を目指す企業等が、インキュベーションマネージャーのサポートを受けながら事業活動を行う貸工場タイプのインキュベーション施設として盛岡市が設置したセンターの管理運営を行う。	8市町	
盛岡広域企業誘致推進事業	盛岡広域振興局及び盛岡広域8自治体の負担により、IT人材育成、首都圏での企業立地セミナーの開催、トップセミナー、在京盛岡広域産業人会の活用による人的ネットワーク化など各種事業を実施する。	8市町	専門部会 経済戦略

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
異業種交流促進事業	盛岡工業クラブなど、異分野異業種交流を目的とする団体が、対象や活動範囲を盛岡広域圏に拡大する際、組織強化や交流・研修活動を支援する。	8市町	【拡充】
創業支援事業	盛岡広域において、国の認可を受けた『創業支援事業計画』に基づき、事業を実施する。 ・起業家塾やセミナーを開催し、新規創業者の支援 ・もりおか起業ファンドを開設し、起業家への支援を実施	8市町	【拡充】
産学官連携の推進	盛岡市産学官連携研究センター等の活用等により、企業が抱える技術的問題の解決や新製品・新技術の研究開発等を支援する。	8市町	【拡充】 経済戦略

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
滝沢市IPUイノベーションセンター管理運営事業	滝沢市IPUイノベーションセンター運営 産学官、異業種間等の連携を促進するための事業実施等	8市町	【拡充】
クリエイティブ産業の育成	圏域企業等が、デジタルコンテンツ分野に業務拡大又は協業体制を確立するために開催する研究会等に要する経費の助成等を行う。	8市町	【新規】 経済戦略
盛岡市産学共同研究事業補助金	市内中小企業者が新技術の導入及び高度化を図るために大学等と実施する産学共同研究及び委託研究に要する経費に対し助成する。 (補助率1/2, 上限50万円)	8市町	【拡充】
産業振興組織の共同設置の検討	圏域企業の新分野進出支援や起業家支援、産業間交流などの産業振興に係る事業を行う組織を圏域で共同設置することについての検討を行う。	8市町	【新規】 経済戦略
産学官共同研究事業	自治体と企業との共同研究 企業と研究機関等の共同研究補助	8市町	【拡充】
地域ICT活用事業	農林業・医療・介護などの地域課題解決のためICTの活用方策について、研究を行う。	8市町	【新規】 経済戦略
再生可能エネルギーの利用促進	再生可能エネルギーを利用して発電した電力を圏域内で消費する事業スキームを構築する。	8市町	【新規】 経済戦略

事業名	事業概要	関係市町	備考
(仮称) 食産業連携強化事業の実施の検討	圏域の農業生産者及び商工業者や飲食店関係者等食産業に関わる事業者を対象としたマッチングのためのセミナー等を開催する。	8市町	【新規】経済戦略 専門部会
盛岡広域圏「ぐるっとグリーンツーリズム」の検討	これまでの市町村単位の農家民泊を主体としたグリーンツーリズムではなく、各市町の特色ある農業体験を組み合わせたグリーンツーリズム事業の構築を検討する。	8市町	【拡充】専門部会
飼料用米の生産拡大に向けた検討	圏域内で盛んな畜産業との連携による相乗効果が期待できる飼料米の生産拡大に向けた研究・検討等を行う。	8市町	【新規】経済戦略
新規就農者への支援	新規就農者等の掘り起こしや支援を行う。	8市町	【新規】経済戦略

分野	取組	盛岡市の役割	連携市町の役割
地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	経済戦略に基づき、地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路開拓の推進や六次産業化の支援等、地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。	盛岡市と連携して地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。

期待される効果

- ・各市町の地域資源の発信力が強化される。
- ・圏域内の地域資源の連携を強化することにより新たな技術開発や製品等の創出が図られ、圏域内の経済循環の促進及び関連産業における付加価値の向上が見込まれる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
ご当地シリーズ商品の継続販売への支援と、6次産業化実践者を交えた情報交換、研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外利用者が多い「道の駅」や高速道路のサービスエリアでの広域商品販売が継続するよう、引き続き広報・PR等の支援を行う。 ・ 広域8市町で起業している6次産業化実践者を訪問し現地研修を行う。 	8市町	専門部会

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
盛岡広域まるごとフェア開催事業	盛岡広域8市町村の物産品販売やご当地グルメの販売の他、観光PRや伝統芸能の披露などを通じて、盛岡広域圏の魅力の発信を強化する。	8市町	【拡充】
物産振興事業	地域資源の掘り起こしによる商品化や既存商品のブラッシュアップにより、広域的なマッチング商談会を行い、販路を拡大する。	8市町	【拡充】
広域圏内特産品PR事業	構成市町の特産品を持ち寄った「駅弁」を作り、販売することにより、広域圏内の特産品を全国にPRする。	8市町	【新規】
盛岡手づくり村における圏域産品等の情報発信	盛岡手づくり村において、圏域産品の販売や観光情報の発信等を行う。	8市町	【新規】 経済戦略
盛岡手づくり村振興事業	盛岡手づくり村は、盛岡広域の地場産業の振興・育成強化を図る拠点施設として、地域経済の健全な発展に向けて各種事業を展開している。良好な状態に維持管理し、来場者の便宜向上を含め、安全な施設運営を図るとともに、(公財)盛岡地域地場産業振興センターの運営を支援することを通じて、盛岡広域圏の地場産業の振興拠点としての機能強化を図る。	8市町	【拡充】

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
製麺工業と農業の連携の促進についての検討	圏域での消費量が多い麺について、多くを輸入に頼っている小麦原料の域内調達率を向上させる方策等について研究する。	8市町	【新規】経済戦略
清酒とコメの連携の促進についての検討	圏域での消費量が多く、移輸出にも期待ができる清酒について、多くを移入に頼っているコメの域内調達率を向上させる方策等について研究する。	8市町	【新規】経済戦略
食料品の輸出の促進に向けた検討	清酒、乳製品などの圏域の強みをいかした食料品の輸出の促進について研究を行う。	8市町	【新規】経済戦略
圏域の産品を生かした洋生菓子の生産拡大等に向けた検討	圏域の産品を生かした洋生菓子の新商品開発や生産拡大、工場誘致などの可能性について研究を行う。	8市町	【新規】経済戦略
産業博覧会の開催の検討	圏域の産業の活性化に向け、企業が自社製品及び技術をアピールする機会としての産業博覧会の開催しについて研究する。	8市町	【新規】経済戦略
首都圏等へのアンテナショップの共同設置の検討	圏域の産品や観光情報等を首都圏において販売・発信するアンテナショップの共同設置について検討を行う。	8市町	【新規】経済戦略
手づくり村リニューアル事業	(公財)盛岡地域地場産業振興センターの建物・設備及び展示をリニューアルすることで、地場産業の振興拠点としての機能強化を図る。 また、盛岡広域で受け継がれている、南部鉄器や漆器、染物、駄菓子などの伝統の技や味を後世に伝えるための「(仮称)伝統技術継承工房」を設置し、盛岡地域の貴重な財産である伝統技術を継承する拠点とする。	8市町	【新規】
野菜のカット販売による高付加価値化の促進に向けた検討	カット野菜への消費者ニーズの高まりを受け、圏域産品のカット販売の拡大の可能性について研究する。	8市町	【新規】経済戦略 専門部会
「(仮称)盛岡広域食の夕べ」開催事業の実施の検討	圏域の農畜産物の認知度向上と食材としての利活用機会の増大を図るため、地域住民や食産業関係者等を対象としたディナー提供形式のイベントを開催する。	8市町	【新規】経済戦略 専門部会
6次産業化の推進	各市町において、6次産業化の推進に取り組むとともに、圏域市町の連携により販売促進・情報発信等を行う。	8市町	【新規】経済戦略 専門部会
農産品のブランド化の促進	各市町において、農産品のブランド化の促進に取り組むとともに、圏域市町の連携により販売促進・情報発信等を行う。	8市町	【新規】経済戦略 専門部会

分野	取組	盛岡市の役割	連携市町の役割
戦略的な観光施策	経済戦略に基づき、圏域全体の観光資源を対象としたプロモーションや外国人観光客の誘致活動等、戦略的な観光施策に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して戦略的な観光施策に取り組む。	盛岡市と連携して戦略的な観光施策に取り組む。

期待される効果

- ・各市町の観光資源の発信力が強化される。
- ・訪日外国人等新たな観光客の開拓につながり、交流人口の増加が見込まれる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
広域観光キャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・秋冬期における本県への誘客促進と、観光素材の磨き上げ、通年型観光地の確立に向けた秋冬期の県内大型観光キャンペーンへの積極的な参加 ・盛岡広域圏への誘客促進と観光振興に向けた、盛岡・八幡平広域観光推進協議会など広域観光団体の取組と連動した観光PRの実施 ・圏域の魅力の効果的な情報発信、観光案内に向けた調査研究 ・県盛岡広域振興局管内の観光関係者による「冬の盛岡・八幡平誘客促進キャンペーン」への積極的参加 	8市町	専門部会
国際観光客誘致促進事業	外国人観光客の誘致促進に向けて、県や関係市町などとの広域連携により、訪日スキー旅行の人気が高い豪州からのスキー客誘致を図るとともに、台湾からの誘致促進を図るため、台湾・台中国際旅行展覧会に参加して「盛岡・八幡平」誘客キャンペーン事業を実施する。	盛岡市 八幡平市 雫石町 葛巻町	
訪日外国人誘客促進事業	花巻空港の定期チャーター便を活用した圏域の誘客に向け、台湾において旅行展覧会へ出店するなどPR活動を行う。	8市町	
東北新幹線延伸誘客事業	北海道新幹線開業による岩手・盛岡広域への誘客促進に向けて、札幌市で盛岡の観光と物産展を開催し、盛岡の特産品の販路拡大を図るとともに、広域の観光客誘致のPRを行う。	8市町	
被災地観光コーディネート事業	観光・交通の拠点となっている本市の特性を活かし、震災復興に関する情報や被災地の観光イベント情報の収集、発信を行うことにより被災地への誘客を促し、平泉などの県内主要観光地での広報活動や観光モデルコースのコーディネートを実施しながら、被災地の経済活動を活性化させ、さらには県内周遊観光の促進を図る。	8市町	

事業名	事業概要	関係市町	備考
盛岡広域フィルムコミッション事業	盛岡広域圏が有している魅力を、映画やテレビ等の映像を通じて広く紹介することにより、地域の知名度やイメージが向上し、観光客の増加や交流による地域の活性化を図るため、ロケの誘致、ロケに関する情報収集と情報・相談・斡旋等の支援を行う。	8市町	
盛岡・八幡平元気まるごと発信事業	盛岡圏域における観光・物産イベントの開催と観光資源との連携による情報発信を行うことにより、圏域の魅力を高め、もって県内外からの観光客等の誘客促進及び地元産業の振興を推進する。	8市町	
まつり・イベント振興事業	県内・広域の観光拠点である本市・中心市街地のまちなか観光を推進し、広域エリア内への周遊を促すため、祭り・イベントの開催により、地域の情報発信や誘客宣伝活動などを行う。	8市町	
観光団体育成強化事業	県内・広域の観光拠点である本市・中心市街地のまちなか観光を推進し、広域エリア内への周遊を促すため、観光関係団体への支援等により、広域の観光資源の情報発信や誘客宣伝活動などを行う。	8市町	
教育旅行誘致事業	北陸新幹線・北海道新幹線開業を見据えた幅広い圏域からの岩手・盛岡への来訪に対応した修学旅行ガイドブックの作成や、関係団体などとの連携による教育旅行の誘致活動の強化と受入態勢の充実を図る。	8市町	

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
国際便を活用した海外との交流促進事業	いわて花巻空港発着の国際チャーター便を活用した台湾との市民交流を促進する。	8市町	【拡充】
海外からの教育旅行受入推進事業	台湾など海外からの教育旅行誘致に向けた取組を推進する。	8市町	【新規】
海外プロモーション活動の強化	国際旅行展に出展するとともに、新たな市場開拓に向けた海外プロモーション活動を行うほか、多言語による情報発信やムスリム観光客誘致に向けたハラルビジネスの調査研究に取り組む。	8市町	【新規】経済戦略
観光・物産PR事業	首都圏を中心に観光・物産をトータル的にPRする大規模イベントを開催する。	8市町	【拡充】
MICEの誘致推進	MICE開催支援制度を創設し、誘致活動を推進する。	8市町	【新規】経済戦略
盛岡・八幡平広域観光の推進と滞在型観光の促進	盛岡・八幡平広域観光推進協議会の活動を通じ、圏域の歴史や自然、文化、グルメなどテーマ別の広域観光ルートの提案などを行う。	8市町	【拡充】経済戦略

事業名	事業概要	関係市町	備考
スポーツツーリズム推進事業	2020東京五輪及び2019ラグビーW杯の事前キャンプ誘致に向けて講演会の開催やリーフレットの作成を行う。 また、スポーツ合宿やスポーツ大会等スポーツ関連イベントの積極的な誘致を行い、地域スポーツの推進と地域経済の活性化を図ることを目的に（仮称）盛岡広域スポーツツーリズム推進協議会設立を目指すものとする。	8市町	【拡充】専門部会

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
産業観光及びエコツーリズムの振興に向けた検討	再生可能エネルギー施設の視察・見学などの産業観光やエコツーリズムの振興について検討を行う。	8市町	【新規】経済戦略
外国人観光客の受入態勢の整備	観光案内表示の多言語化、Wi-Fi通信環境整備の改善などを推進する。	8市町	【新規】経済戦略
外国人観光客向け・体験・交流メニューの整備	浴衣や温泉、日本文化や和食などのメニューづくり、食事・買い物、各種体験などの仕組みづくりを推進する。	8市町	【新規】経済戦略
2次交通体系の整備	公共交通拠点を起点とした圏域市町を結ぶ2次交通の整備に向けた取組やサービス向上の仕組みづくりを行う。	8市町	【新規】経済戦略
日帰り客の創出（滞在時間の延長）に向けた検討	圏域内の住民の行楽等による近隣地域への訪問の促進方策等について研究する。	8市町	【新規】経済戦略
ニューツーリズムの振興	スポーツ、環境、健康、産業など特定のテーマと観光を組み合わせたニューツーリズムについて、モデルコース紹介や誘致活動を行う。スポーツ、環境、健康、産業など特定のテーマと観光を組み合わせたニューツーリズムについて、モデルコース紹介や誘致活動を行う。	8市町	【新規】経済戦略

〔高次の都市機能の集積・強化〕

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	圏域内外へのアクセス拠点の整備に向けた調査や構想の策定等、高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。	盛岡市と連携して高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。

期待される効果

・圏域内外の公共交通拠点の整備を進め、バス路線の維持・確保を図ることにより、住民生活における移動の利便性の向上、圏域外との交流人口の増加が見込まれる。

○既存事業

なし

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
盛岡バスセンター再整備調査支援事業	圏域内外の交通アクセス拠点となっている盛岡バスセンターが老朽化しているため、再整備の事業化に向けた調査を行う。	8市町	【新規】

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
(仮称)複合交通センター基本計画策定事業	盛岡駅西口地区の(仮称)複合交通センター用地を圏域内外の交通アクセス拠点として整備するために、必要な施設・規模等について、調査および構想を策定する。	8市町	【新規】

〔圏域全体の生活関連機能サービスの向上：生活機能の強化〕

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
地域医療	二次救急における病院間の連携等、地域医療に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して地域医療に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域医療に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

・圏域全体の救急医療サービスの供給体制が整備されることにより、各市町における住民生活の安心の向上につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
盛岡保健医療圏域における救急医療体制に関する検討	医大附属病院移転後の救急医療体制の確保等について広域市町、医大等関係機関と検討する。	8市町	
小児救急輪番制病院事業	休日、夜間等に入院加療を必要とする小児重症救急患者を輪番制で診療する病院に対し運営費を補助する。公的病院等に対して特別交付税措置制度を活用し、運営費補助を実施する。	8市町	
第二次救急医療対策事業	盛岡地区二次救急医療事業に要する経費の一部を盛岡広域圏で負担し、盛岡市が取りまとめ補助金として交付している。	8市町	

○実施を計画する事業

なし

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
介護	在宅医療・介護連携を図るための体制の構築に向けた支援等、介護に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して介護に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して介護に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

圏域全体の介護サービスの供給体制が強化されることにより、各市町における住民生活の安心の向上につながる。

○既存事業

なし

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
医療と介護の連携事業	市町の境界を越えて広域的に関係機関が連携し、他職種協働により、在宅医療も含めた高齢者医療と介護を一体的に提供できる体制を構築する。	8市町	【新規】
盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム事業	関係機関（警察署等）及び広域市町との連携を強化し、徘徊高齢者の住所不明事案の手配及び発見・保護、システムの周知と早期発見の指導を行う。また、住所不明事案発生時の情報共有を行う。	8市町	【拡充】

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
福祉	配偶者からの暴力防止対策等、福祉に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して福祉に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して福祉に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

・圏域全体として保育、障がい者支援、配偶者暴力防止に関するサービスを供給する体制が強化されることにより、各市町における住民生活の安心の向上につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
保育所の広域入所	父母の就業先などによる家庭のニーズに応じて、盛岡広域内他市町の保育所への入所を実施する。	8市町	
障がい者相談支援事業	在宅福祉を担当する相談支援専門員を配置し、在宅の障がい児（者）及び保護者等に対し、家庭訪問する等により在宅療育に関する相談等に応じるとともに、各種福祉サービスの提供に関する援助・調整等を行い、もって障がい児（者）の福祉の向上を図る。	8市町	

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
配偶者暴力相談支援センター広域連携事業	配偶者からの暴力防止対策等に向けた連携として、盛岡市配偶者暴力相談支援センターの業務の対象を広域圏へ広げる。広域対応の相談員1名を雇用し、出張DV相談、緊急保護、出前講座等を実施する。	8市町	【拡充】

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
教育・文化・スポーツ	スポーツ活動の機会の充実等、教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して教育・文化・スポーツに関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

・圏域全体として教育・文化・スポーツに触れる機会がより確保され、各市町における住民生活の充実につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
学齢児童等の教育に関する事務の受委託	「地方自治法第252条の14」, 「学校教育法第40条」並びに「盛岡市と滝沢市との間の学齢児童等の教育に関する事務の委託に関する規約」に基づき、滝沢市穴口の一部の区域に住所を有する学齢児童の保護者が希望する場合には、盛岡市立月が丘小学校又は同城北小学校への就学を認めると共に、滝沢市が行うこととされている教育事務を盛岡市が受託し行っている。	盛岡市 滝沢市	
国体開催に係る取組と連携	<ul style="list-style-type: none"> ・広報に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・観光・接伴に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・宿泊に関する市町連携の可能性の検討・実施 ・輸送・交通に関する市町連携の可能性の検討・実施 	8市町	専門部会
全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技・種目スーパー大回転兼「世界アルペン開催記念」全日本選抜ジュニアスキー選手権大会	1993世界アルペンスキー選手権大会の開催を記念して、FIS・SAJ公認のスピード系スキージュニア（高校生以下）の全日本大会を毎年開催しているもの。	盛岡市 滝沢市 雫石町	
盛岡南地区教科用図書採択事業	盛岡市・矢巾町、紫波町の各市町立小中学校で児童生徒が使用する教科書の選定（採択）を行う。	盛岡市 矢巾町 紫波町	

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
スポーツツーリズム推進事業（再掲）	2020東京五輪及び2019ラグビーW杯の事前キャンプ誘致に向けて講演会の開催やリーフレットの作成を行う。 また、スポーツ合宿やスポーツ大会等スポーツ関連イベントの積極的な誘致を行い、地域スポーツの推進と地域経済の活性化を図ることを目的に（仮称）盛岡広域スポーツツーリズム推進協議会設立を目指すものとする。	8市町	【拡充】専門部会
スポーツ施設広域利用促進事業	スポーツ施設の共有化を図り、相互利用を促進することで広域の住民のスポーツ活動機会の充実を図る。	8市町	【新規】専門部会
日本遺産認定推進事業	志波城跡や徳丹城跡をはじめとした北東北の古代史を語るうえで欠かせない歴史遺産である古代城柵を、文化庁の日本遺産認定をめざし、市民の歴史的な理解を深めるとともに、歴史観光の推進を図る。	盛岡市 矢巾町	【新規】
特別天然記念物ニホンカモシカ滅失処理事業	ニホンカモシカの滅失処理件数が増大していることから、盛岡広域市町で処理業務を一元化し、構成市町担当部局の負担軽減を図る。	盛岡市 八幡平市 滝沢市 雫石町 岩手町 紫波町 矢巾町	【新規】

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
地域振興	雇用機会の確保等、地域振興に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して地域振興に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域振興に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

・雇用の確保を中心とした既存産業の振興により地域が活性化し、若者の定着につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
岩手・紫波林業振興連絡事業	構成市町村と岩手中央森林組合が連携、協調を図り、地域の林業の発展に寄与することを目的とし、研修会や先進地視察のほか地元盛岡や東京において不在村森林所有者管理指導等を行う。	盛岡市 八幡平市 紫波町 矢巾町 雫石町 岩手町	
新規学卒未就職者実践力アップ事業	盛岡広域における若年者雇用対策の一環として、新規学卒未就職者を市の臨時職員として任用し、OJTを通じた新社会人に求められる実践力を身につけるとともに、就職支援機関でのOff-JTにより職業観や職業人意識を高め、より安定的な就業につなげる。	8市町	
高校生スキルアップ支援事業	盛岡広域における若年者雇用対策の一環として、就職を希望する高校3年生を対象に、就業意欲の喚起及び新社会人になるための各種ガイダンス、就職活動に活かすための模擬面接の実施など、若者の就職と地元定着を支援する。	8市町	
ジョブカフェいわて運営事業	盛岡広域の若年者に対し、きめ細やかな就職相談や職業意識の啓発、就職に関する情報提供を行うことにより、効果的に若年者の就職を支援するほか、働いている若年者への能力向上支援等のため、岩手県と共同して「ジョブカフェいわて」を運営する。	8市町	
もりおか若者サポートステーション運営事業	盛岡広域において、ニートと呼ばれる若年者を含む無業者等に対し、就労等へ誘導し、その自立を支援するために国が設置する「もりおか若者サポートステーション」について、国や県、各種支援機関等と連携し運営する。	8市町	

事業名	事業概要	関係市町	備考
新社会人就職定着支援事業	盛岡広域の企業に在職している若手社員を対象に、長期の実践型プログラムにより、仕事に対する目的意識、仕事観を研修により意味づけし、離職回避による企業への定着を促進するとともに、同世代異業種の人材ネットワーク形成を促進する。	8市町	
もりおか就職面接会等	盛岡広域における若年者の地元就職を促進するため、ハローワーク及び盛岡地域雇用開発協会等と連携し、就職面接会の開催、盛岡地域企業ガイドブックの作成など各種事業を実施する。	8市町	

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
高校生等地元定着支援事業	高校生を対象に、地元の中小企業を中心とした職場見学及び経営者との座談会を実施し、自分たちが暮らす街にどのような産業があり、どういった経済効果を生み出しているのかを学び、将来の職業選択の一助とする。	8市町	
圏域企業と若年求職者のマッチングの促進に向けた検討	圏域企業の活動を若者に知ってもらい、地元での就職を促進する方策について研究を行う。	8市町	【新規】経済戦略

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
ポータルサイトと連携した新地域カードシステム推進事業	MORIO-Jカード及びポータルサイトを盛岡広域で普及を図るとともに、行政ポイントの発行等により市町の境界を越えた広域的な課題解決に取り組む。	8市町	

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
災害対策	自然災害対策の推進等、災害対策に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して災害対策に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して災害対策に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

圏域全体として災害への対応が強化されることにより、各市町における住民生活の安心の向上につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
南岩手山岳遭難対策事業	岩手山を中心とする山岳における遭難事故の防止、遭難者の捜索及び救助を目的に設立され、遭難事故等を想定した合同訓練を実施する。	盛岡市 滝沢市 雫石町	

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
もりおか復興支援センター運営事業	東日本大震災により被災し内陸に避難されている方々の生活再建を支援する拠点施設である「もりおか復興支援センター」を運営する。	8市町	【拡充】

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
自然災害等対策推進事業	広域災害等の発生を想定し、圏域市町で連携した減災・防災体制の連携強化を図る。	8市町	【新規】

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
環境	圏域全体でのごみ減量や資源化の推進等、環境に関する機能の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して環境に関する機能の強化に取り組む。	盛岡市と連携して環境に関する機能の強化に取り組む。

期待される効果

・圏域全体としてごみ処理体制が整備されることにより、各市町における住民生活の快適さの向上につながる。

○既存事業

なし

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想支援事業	平成27年1月に策定した県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想に基づき、ブロック内における循環型社会形成の推進を目指すため、既存6つのごみ焼却施設を1施設に集約し、平成41年度からの稼働を目指すこととしているが、今後予定している新施設の建設候補地選定業務や、新組織設立に向けた各種計画策定事務等の適確な進捗管理及び住民説明等の支援事務を行う。	8市町	【拡充】

○今後検討する事業

なし

〔圏域全体の生活関連機能サービスの向上：結びつきやネットワークの強化〕

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
道路等の交通インフラの整備・維持	圏域内の生活幹線道路の整備・維持等、道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。	盛岡市と連携して道路等の交通インフラの整備・維持の強化に取り組む。

期待される効果

・幹線道路の整備が進むことにより、地域間交流や公共交通の利用促進等、地域間のネットワークの強化につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
幹線道路整備事業（津志田白沢線）	矢巾町と基幹的につながることで、地域間交流や医療、産業振興、防災などのネットワーク強化を図るため、幹線道路の整備を実施する。	盛岡市 矢巾町	
幹線道路整備事業（盛岡市道谷地頭線〔厨川工区〕）	滝沢市と基幹的につながることで、通学路の安全確保や公共交通の利用促進とともに、ネットワーク強化を図るため、幹線道路の整備を実施する。	盛岡市 滝沢市	

○実施を計画する事業

なし

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
地域内外の住民との交流・移住促進	大都市圏の住民との交流を促進し、定住・定着につなげていく取組等、地域内外の住民との交流・移住の促進の強化に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して地域内外の住民との交流・移住の促進の強化に取り組む。	盛岡市と連携して地域内外の住民との交流・移住促進の強化に取り組む。

期待される効果

- ・移住・定住の候補地としての各市町の発信力が強化される。
- ・圏域外との人的交流の機会がこれまでよりも増加し、人口の増や産業振興、地域づくり等を担う新たな人材の確保につながる。

○既存事業

なし

○実施を計画する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
UIJターン就職支援事業	県外在住の若者を盛岡での就職に導くために、SNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）を活用した情報サイトの構築や、地元の中小企業を中心とした職場見学及び経営者等との座談会、首都圏等でのUIJターン周知活動を実施し、盛岡にどのような産業があり、どういった経済効果を生み出しているのかを周知し、将来の職業選択の一助とする。	8市町	【新規】
インターンシップ事業	若者の職業観の形成と地元定着等を支援するため、行政機関等において、インターンシップ等を希望する学生を受け入れるとともに、圏域企業とインターンシップを希望する高校生とのマッチングを行う。	8市町	【拡充】経済戦略

○今後検討する事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
定住セミナー共同開催事業	ふるさと回帰支援センター定住セミナーを共同開催する。	8市町	【拡充】
盛岡広域圏共同定住促進事業	盛岡広域圏内市町に移住・定住を考える方の要望に適した市町を案内できるようにするため、相談を受ける総合窓口を構成各市町に開設する。	8市町	【拡充】
定住促進事業	広域における移住・定住パンフレットの作成や相談にあたる定住コーディネーターを配置する。	8市町	【新規】
圏域の定住・移住促進窓口のワンストップ化の検討	圏域の定住・移住窓口をワンストップ化し、相談対応や田舎体験インターンシップ事業、地域おこし協力隊の受入れ、情報誌の発行、ホームページ運営等を行う。	8市町	【新規】経済戦略

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る分野	上記に掲げるもののほか、消費生活相談や啓発の実施等、結びつきやネットワークの強化に係る分野で連携中枢都市圏構想の趣旨に沿うものに取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して、上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に取り組む。	盛岡市と連携して上記に掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に取り組む。

期待される効果

・交通安全や消費生活相談に関する事業が実施されることにより、住民生活の安心の向上につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
紫波地区地域安全推進事業	区域内の住民、企業、自治体、警察署その他関係団体が連携して、日常生活を脅かす犯罪、事故及び災害の発生を未然に防止するとともに、地域安全・防犯思想の普及、高揚を図り、地域の安全を確保する活動を推進し、住み良い地域づくりを行っている。	盛岡市 矢巾町 紫波町	
盛岡交通指導員連絡事業	盛岡市、滝沢市、雫石町の区域内における交通安全安全運動の協力連携並びに会員相互の親睦及び協調を図る。	盛岡市 滝沢市 雫石町	
消費者行政の共同実施	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者行政（消費生活相談、啓発等）の共同実施を円滑に推進する。 ・共同実施を円滑に実施するための協議を行う。 ・消費者行政に必要な情報及び知識等を得る研修機会を設ける。 	8市町	

○実施を計画する事業

なし

○今後検討する事業

なし

〔圏域全体の生活関連機能サービスの向上：圏域マネジメント能力の強化〕

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
人材の育成	職員研修の共有等，市町の職員に関する人材の育成に取り組む。	宣言の趣旨に沿い，連携市町と連携して市町の職員に関する人材の育成に取り組む。	盛岡市と連携して市町の職員に関する人材の育成に取り組む。

期待される効果

・研修等がより充実し，職員の人材育成につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
人材の育成	職員間の相互理解を深めるとともに，能力・資質の向上を図るための職員研修等を圏域内市町で共有する。	8市町	専門部会

○実施を計画する事業

なし

○今後検討する事業

なし

分野	取組内容	盛岡市の役割	連携市町の役割
圏域内市町の職員等の交流	市町の職員等の交流に取り組む。	宣言の趣旨に沿い、連携市町と連携して市町の職員等の交流に取り組む。	盛岡市と連携して市町の職員等の交流に取り組む。

期待される効果

・各市町の職員間での人的ネットワークが強化され、広域連携の推進につながる。

○既存事業

事業名	事業概要	関係市町	備考
圏域内市町の職員等の交流	職員の意識改革や能力・資質の向上が期待できる人事交流の実施可能性を検討し、人材育成の推進を図る。	8市町	専門部会

○実施を計画する事業

なし

○今後検討する事業

なし